

コロナ禍と新たな学生支援様式

—遠隔授業実施下の大学で教職員にできる取り組みと協働—

ハイフレックス開催（予定）

●日時 2021年2月18日（木）15:00～17:00

●場所 甲南大学 5号館 5-11 教室（予定）

ZOOMによる同時配信予定（学外の方はオンライン参加のみの受付となります）

●対象 本学教職員ならびに本テーマに関心のある高等教育機関の教職員・カウンセラー

●趣旨 新型コロナウイルス感染症の脅威が高等教育に大きな変革をもたらして約1年。コロナ禍は授業だけでなく、学生生活全体と学生の心身の健康にも多大な影響を及ぼしています。私たち教職員と学生支援に関わる専門家は、学生の成長を支えるために、今後どのような新たな取り組みを行っていく必要があるのでしょうか。名古屋大学学生支援センターでは、オンラインを活用した新入生へのガイダンスやアンケート、学生同士や学生と総長の交流支援、遠隔相談の実施やFDなど多様な取り組みを展開し、成果を挙げておられます。今回は、それらの取り組みについて講師の先生からお伺いし、私たちの大学においてできること、必要なこと、そして教職員と専門家の協働のあり方について、参加者の皆様と共に考えます。

講師

鈴木 健一 先生

名古屋大学学生支援センター 副所長
心の発達支援研究実践センター 教授



広島大学大学院博士後期課程修了、博士（心理学）
ニューヨークに4年半留学後、2004年より金沢大学、2011年より名古屋大学で学生相談に従事。
グローバルな視野からわが国の学生相談・学生支援を牽引する取り組みを展開。主著に「大学生活の適応が気になる学生を支える」明石書店（共著）、「学生相談ハンドブック【新訂版】（共著）など。

●参加申込方法 以下の方法で2021年2月10日（水）までにお申し込み下さい。

① 右の二次元バーコードから申込フォームに入力し、送信

② 次のURLから申込フォームに入力し、送信

<https://ssl.konan-u.ac.jp/gentry/counseling>

③（本学教職員のみ）MyKONAN 掲示の案内からも可能

※オンライン参加を申し込んだ方には、前日2月17日にZOOMのIDとパスワードをお送りします。

●開催方法 新型コロナウイルス感染症への対策を講じた上で開催しますが、状況により全面オンラインに変更する場合は、申込者に連絡します。

●問い合わせ先 学生相談室 電話 078-411-4647

カウンセリングセンター・人間科学研究所事務室 電話 078-453-6104

